

SURUGA bank Hello Book 2012

ミニディスクロージャー誌

第201期営業のご報告

平成23年4月1日～平成24年3月31日

ごあいさつ

当社の概要 平成24年3月31日現在

| | | | |
|-----|---------------|-----|----------|
| 設立 | 明治28年10月19日 | | |
| 本店 | 静岡県沼津市通横町23番地 | | |
| 店舗数 | 国内 | 127 | |
| | 静岡県内 | 78 | 神奈川県内 36 |
| | 東京都内 | 5 | 北海道内 1 |
| | 宮城県内 | 1 | 埼玉県内 1 |
| | 千葉県内 | 1 | 愛知県内 1 |
| | 大阪府内 | 1 | 京都府内 1 |
| | 福岡県内 | 1 | |
| 資本金 | 30,043百万円 | | |

目次

| | |
|-------------------|----|
| ごあいさつ | 1 |
| 営業の概況 | 3 |
| 不良債権の状況 | 8 |
| 財務情報 | 10 |
| 株式についてのご案内 | 16 |
| トピックス | 17 |
| “夢”の応援活動 | 18 |
| CSR活動 社会・地域とのつながり | 19 |
| 主なインターネット支店一覧 | 20 |
| 営業店舗網 | 21 |

本誌の表示金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

表紙写真

photographer: 大山行男 / Yukio Ohyama

写真家。1952年神奈川県小田原市生まれ。
『富士山』(グラフィック社)、『初めての富士山』(小学館)、
『富士』『樹海-富士』(ともに毎日新聞社)など著書多数。
2010年日本写真協会賞作家賞を受賞。



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。ここに当社第201期の営業の概況についてご報告申し上げます。

【金融経済環境】

当期における日本経済は、期初、東日本大震災の影響によるサプライチェーンの寸断や原発事故に伴う電力供給の制約から生産活動が一時的に落ち込みましたが、7～9月には生産設備の回復に伴い、生産や輸出が持ち直し、家計や企業マインドも緩やかに回復しました。後半は、設備投資や個人消費の回復により、底堅く推移する一方で、生産や輸出は長引く円高や欧州債務問題の影響を受け弱含みましたが、期末にかけ持ち直しに向かう動きが見られました。

【業界動向】

東日本大震災を契機として、各企業は電力の省力化、緊急時の避難対応等、社会で果たすべき役割の見直しが求められています。特に金融機関におきましては、窓口でお客さまをお迎えする機会も多く、金融インフラを担う責務から、あらゆる事態を想定した対応が必要になっております。当社におきましては、新たに防災対策部を設置し、事業継続計画の再策定、移動ATM車の常時運用、自家発電機の各店舗常備対応などを通して、安定した業務の継続を図る体制を構築しております。また、地域社会と連携した防災

訓練や各営業店における緊急避難訓練の実施など、お客さまの安全確保を第一に、自然災害発生への対応策のさらなる充実に取り組んでおります。

【当社の業況】

当社は、個人ならびに中小企業のお客さま向けのリテール業務を中心として、お客さまの期待を超えたサービスをご提供し続け、社会から不可欠の存在として高く評価されることを目標とするとともに、当社グループ全体の収益拡大および健全な財務体質の構築に努めております。当期につきましては、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンの残高は着実に増加し、業務粗利益、資金利益、円貨預貸金利益は過去最高益を更新することができました。利益還元の一環として、年間配当金につきましては、当初予定通り一株当たり13円（中間配当6.5円・期末配当6.5円）といたしました。

【当期中の取り組み】

平成20年5月より開始いたしました、「ゆうちょ銀行」直営店での当社個人ローン商品のご提供を、これまで82店舗で行ってまいりましたが、平成23年10月より、新たにカードローンのお取り扱いについて110店舗を追加し、計192店舗といたしました。その後、平成24年4月より、さらに取扱店を追加し、目的別ローン、カードローンについては、ゆうちょ銀行全233店でお取り扱いができるようになりました。これにより、北海道から沖縄までの、より多くのお客さまに、ゆうちょ銀行のネットワークを通して当社の個人ローン商品を身近にご利用いただけるようになりました。

平成23年11月21日にリニューアル・オープンいたしました御殿場東支店では、新たに、自転車愛好家の皆さまの休憩基地としてご利用いただける「サイクルステーション」を併設いたしました。富士山周辺の観光スポットに近いロケーションを利用した施設としてご活用いただいております。

また、平成24年3月14日には、ダイレクトワン株式会社の全

株式を取得し、完全子会社といたしました。当社は従来からカードローン事業をコア事業の一つとして取り組んでまいりましたが、この子会社化により、カードローン事業でのノウハウの相互補完、システムやATMの共同利用など、さまざまなシナジー効果が期待され、より充実したカードローン事業を展開できると考え、ダイレクトワン株式会社をスルガ銀行グループの一員に迎え入れました。同社は今後、静岡、神奈川、愛知を地盤として、夢の実現や自らの成長に向けて頑張っている方々を金融面からサポートしてまいります。

新商品・サービスにつきましては、平成23年10月19日より、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社と提携し、従来からご好評いただいているカードローン「リザーブプラン」に、同社が運営する日本最大級の共通ポイントサービス「Tポイント」を導入し、「Tポイント付きリザーブプランカード」の発行を開始いたしました。この「Tポイント付きリザーブプランカード」は、従来のカードローンにポイントを貯める楽しみ、ポイントを使える利便性を備えた一枚となっております。

営業店舗につきましては、当期末の店舗数はインターネット支店の13店舗を含め127か店となっております。また、当社の基幹事業の一つである住宅ローン等のご相談窓口「ドリームプラザ」、「ハウジングローンセンター」につきましては、当期末23か所で営業しております。

当社は、「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュ」として、お客さまの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いをすべく、積極的にお客さまの夢の実現をサポートしてまいります。

今後も、新たな取り組みへ果敢に挑戦し、「お客さまの期待を超えた良質のサービス」をご提供することができるよう、当社グループ社員一丸となって努力してまいります。

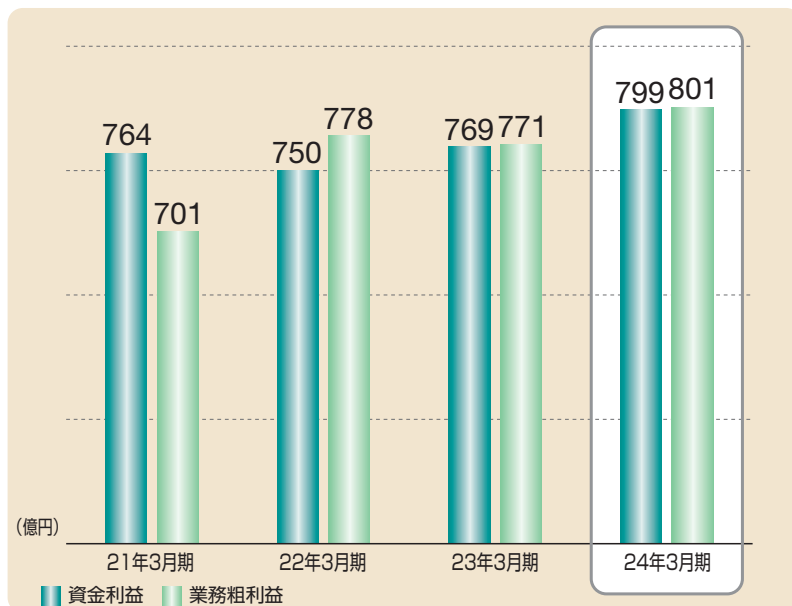
皆さま方には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

社 長 岡野光喜

営業の概況

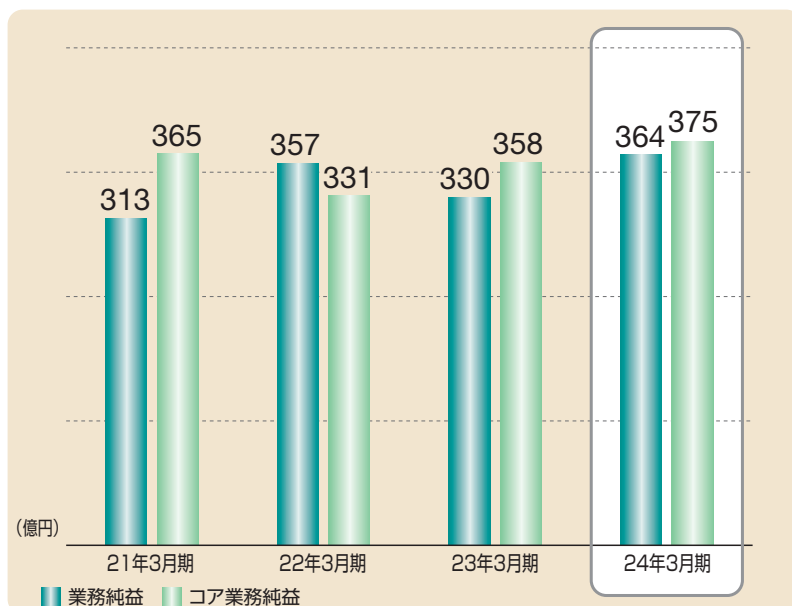
当期の業績につきましては、次のとおりです。



■ 資金利益／業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表すもので、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。

資金利益は収益性の高い個人ローンを中心に貸出金残高が増加したことなどにより、前年度比30億円増加しました。



■ 業務純益／コア業務純益

当社のコアビジネスのひとつである個人ローン残高は順調に増加し、コア業務純益は前年度比17億円増加しました。

業務純益は資金利益の増加に加え、国債等債券損益の改善や一般貸倒引当金繰入額の減少などにより、前年度比34億円増加しました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

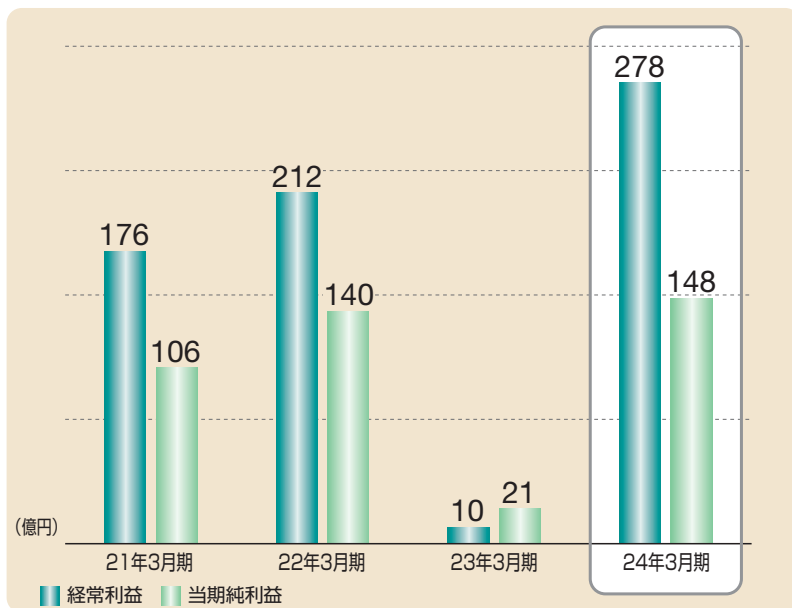
コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益

= 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益

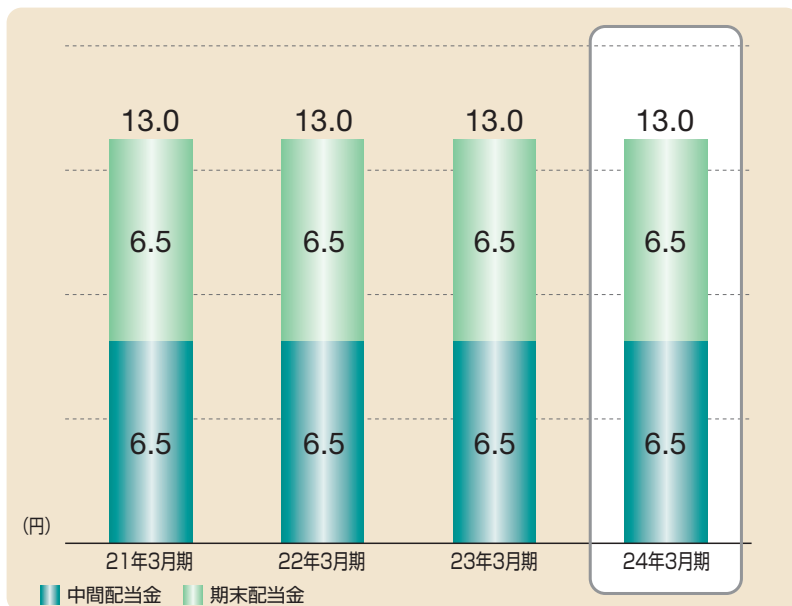
= 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益



■ 経常利益／当期純利益

経常利益は、業務純益の増加に加え、株式等損益の改善や不良債権処理額の減少により、前年度比268億円増加しました。

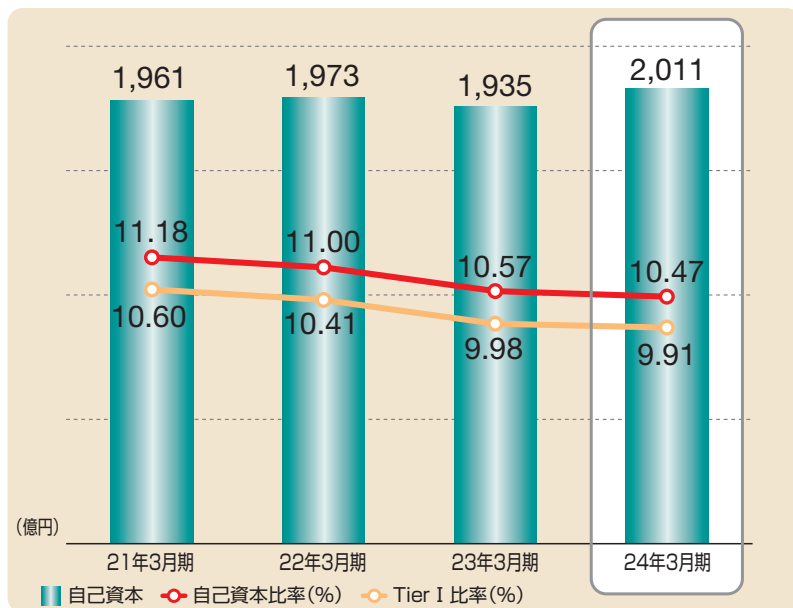
当期純利益は、経常利益の増加を主因に、前年度比127億円増加しました。



■ 一株当たり年間配当金

個人ローン残高が引き続き増加し、資金利益が過去最高益になるなど本業が堅調に推移していることなどから、一株当たり年間配当金は当初予定通り13円といたしました。

今後も財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。

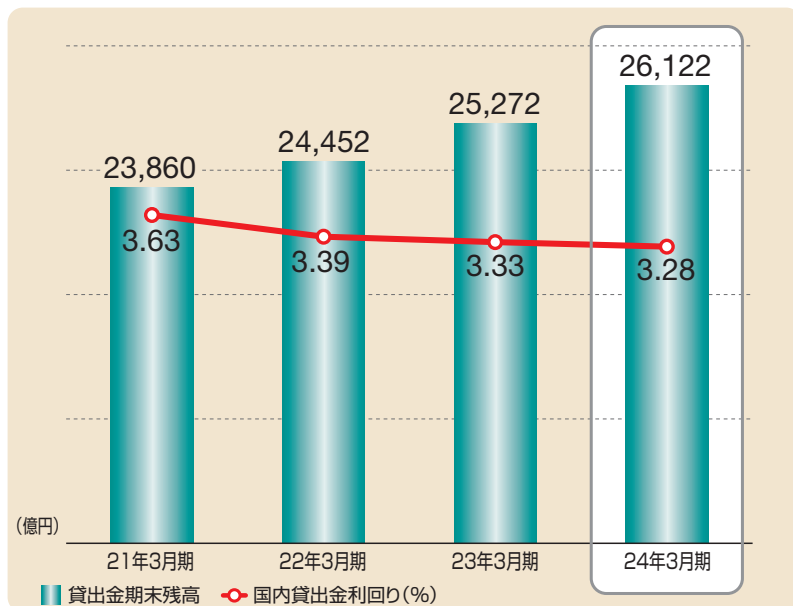


■ 自己資本／自己資本比率(国内基準)

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、貸出金の増加などに伴うリスクアセットの増加や、自己株式の取得により、前年度末比0.10%低下し、10.47%となりましたが、引き続き高水準を維持しております。

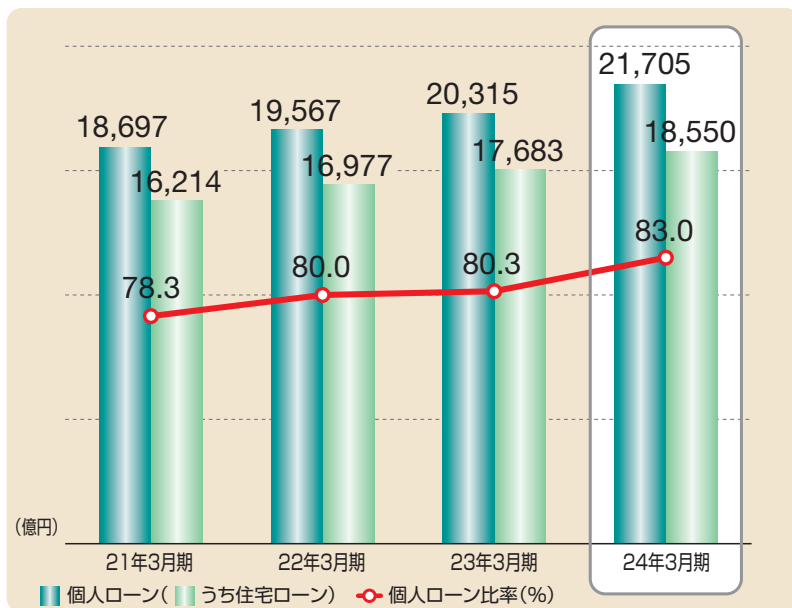
自己資本は資本金、資本剰余金、利益剰余金等の基本的項目(Tier I)と一般貸倒引当金等の補完的項目(Tier II)により構成されています。当社の補完的項目(Tier II)は一般貸倒引当金のみ計上しております。

自己資本比率
 = 自己資本額(基本的項目+補完的項目-控除項目) / リスクアセット × 100
 Tier I 比率
 = 自己資本額(基本的項目: Tier I) / リスクアセット × 100



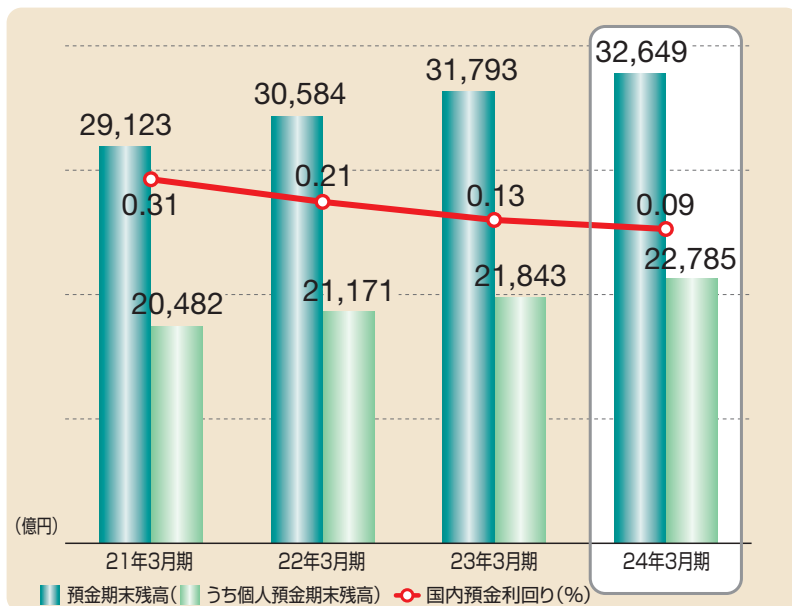
■ 貸出金期末残高／国内貸出金利回り

貸出金期末残高は、個人ローンの順調な増加により、前年度末比850億円増加し、2兆6,122億円となりました。また、国内貸出金利回りは、前年度比0.05%低下し、3.28%となりました。



個人ローン残高につきましては、住宅購入マインドの高まりなど、市場環境に回復の兆しが見え始めている中、前年度末比1,390億円増加し、2兆1,705億円となりました。

住宅ローン期末残高は、前年度末比867億円増加し、1兆8,550億円となりました。総貸出金に占める個人ローンの比率は83.0%となりました。

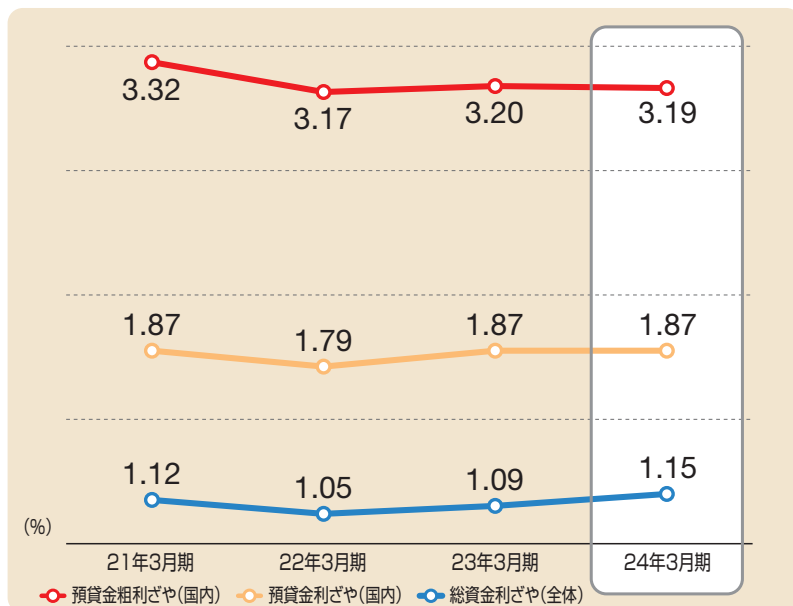


預金期末残高は、個人預金の増加などにより、前年度末比856億円増加し、3兆2,649億円となりました。

個人預金期末残高は、前年度末比942億円増加し、2兆2,785億円となりました。

国内預金利回りは、前年度比0.04%低下し、0.09%となりました。

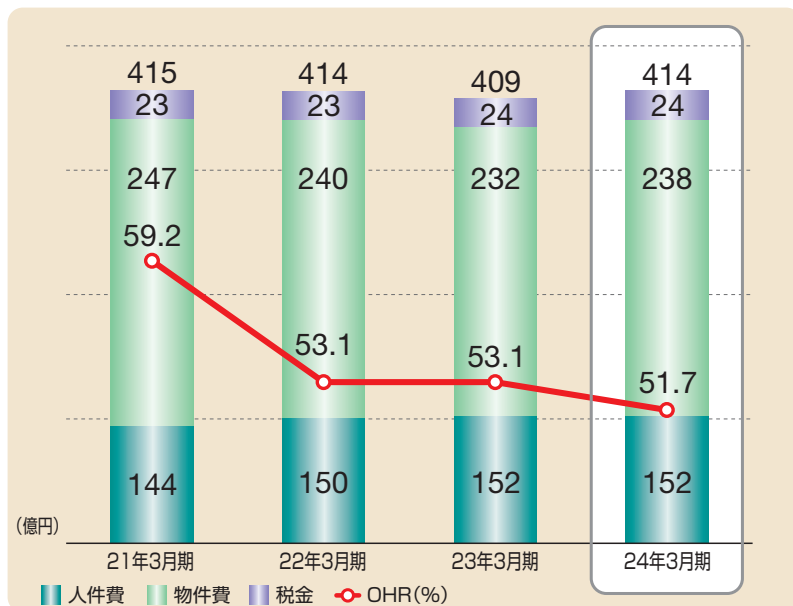
営業の概況



■ 預貸金粗利ざや(国内) / 預貸金利ざや(国内) / 総資金利ざや(全体)

預貸金粗利ざやは、貸出金利回りから預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。

総資金利ざや(全体)は資金調達原価の低下が、資金運用利回りの低下を上回り、前年度比0.06%拡大し、引き続き高い収益性を維持しております。

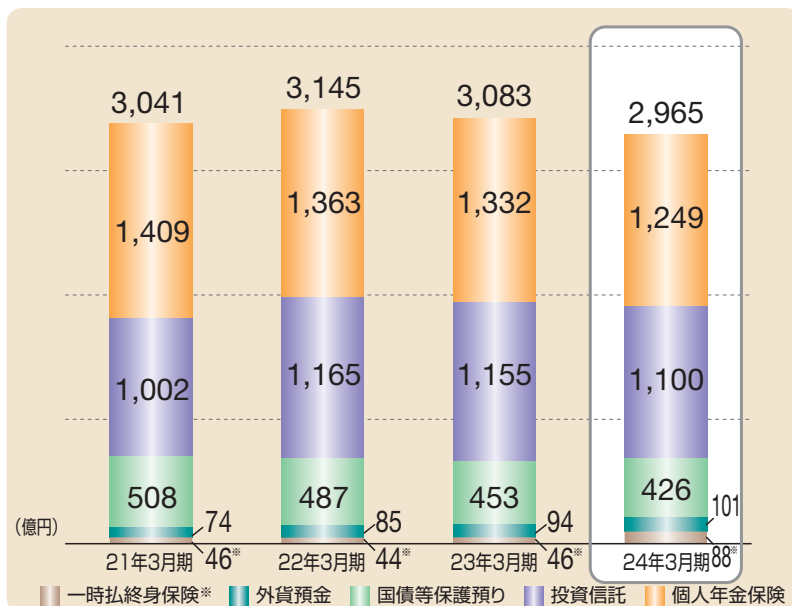


■ 経費 / OHR

経費は、前年度比5億円増加し、414億円となりました。

業務の効率性を示す指標であるOHR(オーバーヘッドレシオ)は、前年度比1.40%低下し、51.7%となりました。

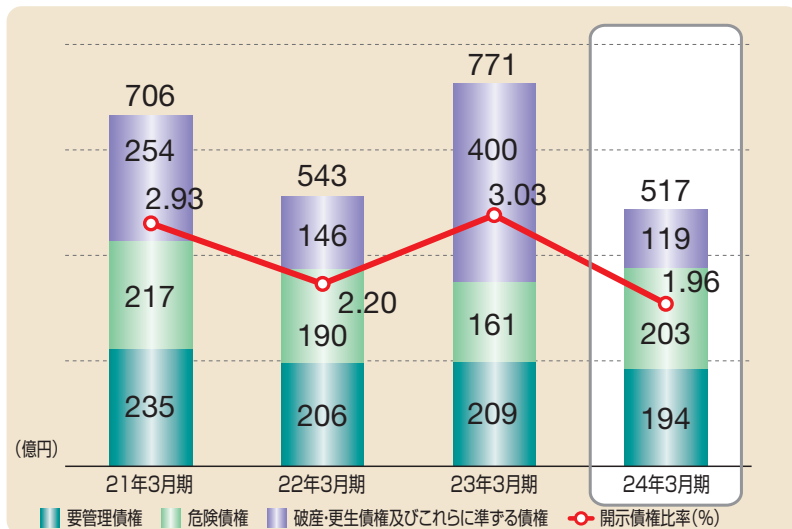
OHR(オーバーヘッドレシオ(%)) = 経費 / 業務粗利益 × 100



個人預り資産残高(投資性商品)

個人預り資産(投資性商品)の期末残高は、お客さまのリスク回避志向の高まりを受け、運用資産をより安定的な円貨預金へシフトした影響などにより、前年度末比118億円減少しました。

不良債権の状況



金融再生法開示債権残高・比率の推移

経済環境の回復が遅れる中、金融円滑化への取り組み、経営改善の支援、休日相談窓口の開設など、取引先支援を進めたことなどにより開示債権額は前年度末比254億円減少し、517億円となりました。

総与信額に対する開示債権比率は、前年度末比1.07%低下し、1.96%となりました。

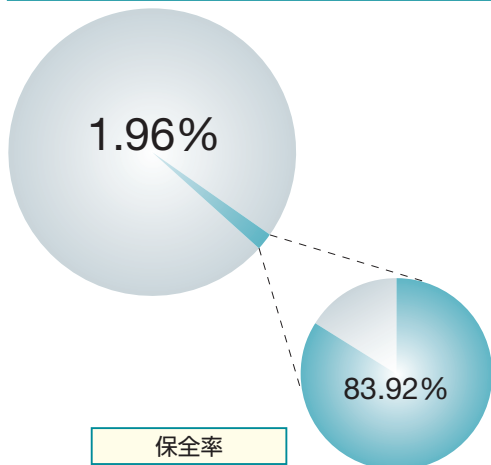
開示債権比率(%) = 開示債権残高 / 総与信残高 × 100

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

対象：要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権および当社保証付私募債

総与信残高に占める比率

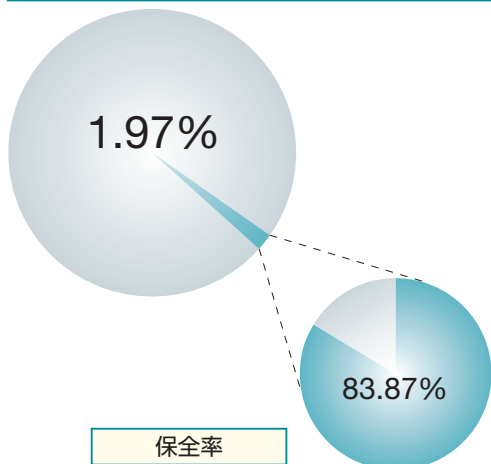


| | | 担保・保証 | 引当額 | 保全率 |
|--------------------|-----------|-------|------|---------|
| 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権 | 119億円 | 77億円 | 42億円 | 100.00% |
| 危険債権 | 203億円 | 164億円 | 30億円 | 95.57% |
| 要管理債権 | 194億円 | 101億円 | 19億円 | 61.89% |
| 小計 | 517億円 | 342億円 | 91億円 | 83.92% |
| 正常債権 | 2兆5,791億円 | | | |
| 合計 | 2兆6,308億円 | | | |

リスク管理債権

対象：貸出金

総貸出金に占める比率



| | |
|-----------|-------|
| 破綻先債権 | 15億円 |
| 延滞債権 | 304億円 |
| 3ヶ月以上延滞債権 | 7億円 |
| 貸出条件緩和債権 | 187億円 |
| 合計 | 515億円 |

貸出金残高(未残) 2兆6,122億円

自己査定における債務者区分

対象：貸出金等と信関連債権

| | |
|-------------|-----------|
| 破綻先 | 16億円 |
| 実質破綻先 | 102億円 |
| 破綻懸念先 | 203億円 |
| 要注意先 | |
| 要管理先 | 314億円 |
| 要管理先以外の要注意先 | 2,453億円 |
| 正常先 | 2兆3,212億円 |
| 合計 | 2兆6,302億円 |

※貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

財務情報

第201期末 連結貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 |
|----------------|-----------|
| (資産の部) | |
| 現金預け金 | 47,932 |
| コールローン及び買入手形 | 391,386 |
| 商品有価証券 | 50 |
| 金銭の信託 | 1,113 |
| 有価証券 | 329,043 |
| 貸出金 | 2,612,330 |
| 外国為替 | 3,434 |
| リース債権及びリース投資資産 | 5,830 |
| その他資産 | 41,198 |
| 有形固定資産 | 48,564 |
| 建物 | 12,485 |
| 土地 | 24,221 |
| リース資産 | 203 |
| 建設仮勘定 | 15 |
| その他の有形固定資産 | 11,639 |
| 無形固定資産 | 17,803 |
| ソフトウェア | 4,704 |
| のれん | 2,589 |
| リース資産 | 60 |
| ソフトウェア仮勘定 | 10,026 |
| その他の無形固定資産 | 422 |
| 繰延税金資産 | 15,320 |
| 支払承諾見返 | 3,835 |
| 貸倒引当金 | △33,548 |
| 資産の部合計 | 3,484,294 |

| 科目 | 金額 |
|---------------|-----------|
| (負債の部) | |
| 預金 | 3,258,235 |
| コールマネー及び売渡手形 | 42 |
| 借入金 | 3,115 |
| 外国為替 | 1 |
| その他負債 | 17,348 |
| 賞与引当金 | 647 |
| 役員賞与引当金 | 60 |
| 退職給付引当金 | 230 |
| 役員退職慰労引当金 | 2,723 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 282 |
| 偶発損失引当金 | 479 |
| 繰延税金負債 | 20 |
| 支払承諾 | 3,835 |
| 負債の部合計 | 3,287,022 |
| (純資産の部) | |
| 資本金 | 30,043 |
| 資本剰余金 | 19,501 |
| 利益剰余金 | 161,336 |
| 自己株式 | △17,018 |
| 株主資本合計 | 193,862 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,227 |
| 繰延ヘッジ損益 | 16 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,243 |
| 新株予約権 | 760 |
| 少数株主持分 | 1,404 |
| 純資産の部合計 | 197,271 |
| 負債及び純資産の部合計 | 3,484,294 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第201期 連結損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 |
|------------------|---------|
| 経常収益 | 107,297 |
| 資金運用収益 | 85,911 |
| 貸出金利息 | 83,711 |
| 有価証券利息配当金 | 1,478 |
| コールローン利息及び買入手形利息 | 465 |
| 預け金利息 | 0 |
| その他の受入利息 | 256 |
| 役務取引等収益 | 12,590 |
| その他業務収益 | 5,483 |
| その他経常収益 | 3,311 |
| 経常費用 | 77,580 |
| 資金調達費用 | 3,139 |
| 預金利息 | 3,012 |
| コールマネー利息及び売渡手形利息 | 0 |
| 借入金利息 | 35 |
| その他の支払利息 | 91 |
| 役務取引等費用 | 12,427 |
| その他業務費用 | 3,668 |
| 営業経費 | 42,897 |
| その他経常費用 | 15,446 |
| 貸倒引当金繰入額 | 3,752 |
| 貸出金償却 | 4,913 |
| 株式等売却損 | 369 |
| 株式等償却 | 552 |
| その他の経常費用 | 5,857 |
| 経常利益 | 29,717 |

| 科目 | 金額 |
|----------------|--------|
| 特別利益 | 106 |
| 固定資産処分益 | 106 |
| 特別損失 | 216 |
| 固定資産処分損 | 216 |
| 税金等調整前当期純利益 | 29,607 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,504 |
| 法人税等調整額 | 11,336 |
| 法人税等合計 | 13,841 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 15,766 |
| 少数株主利益 | 205 |
| 当期純利益 | 15,560 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第201期 連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 |
|---------------|----------------|
| 株主資本 | |
| 資本金 | |
| 当期首残高 | 30,043 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 30,043 |
| 資本剰余金 | |
| 当期首残高 | 19,501 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 19,501 |
| 利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 148,889 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 15,560 |
| 自己株式の処分 | △0 |
| 当期変動額合計 | 12,446 |
| 当期末残高 | 161,336 |
| 自己株式 | |
| 当期首残高 | △12,793 |
| 当期変動額 | |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 当期変動額合計 | △4,224 |
| 当期末残高 | △17,018 |
| 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | 185,640 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 15,560 |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 当期変動額合計 | 8,222 |
| 当期末残高 | 193,862 |

| 科目 | 金額 |
|----------------------|----------------|
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | |
| 当期首残高 | △302 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1,529 |
| 当期変動額合計 | 1,529 |
| 当期末残高 | 1,227 |
| 繰延ヘッジ損益 | |
| 当期首残高 | 17 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 |
| 当期末残高 | 16 |
| その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | △284 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1,528 |
| 当期変動額合計 | 1,528 |
| 当期末残高 | 1,243 |
| 新株予約権 | |
| 当期首残高 | 694 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 66 |
| 当期変動額合計 | 66 |
| 当期末残高 | 760 |
| 少数株主持分 | |
| 当期首残高 | 1,167 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 237 |
| 当期変動額合計 | 237 |
| 当期末残高 | 1,404 |
| 純資産合計 | |
| 当期首残高 | 187,217 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 15,560 |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1,832 |
| 当期変動額合計 | 10,054 |
| 当期末残高 | 197,271 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第201期末 貸借対照表(平成24年3月31日現在)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|--------|-----------|--------------|-----------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金預け金 | 47,216 | 預金 | 3,264,965 |
| コールローン | 391,386 | コールマネー | 42 |
| 商品有価証券 | 50 | 外国為替 | 1 |
| 金銭の信託 | 1,113 | その他負債 | 10,665 |
| 有価証券 | 333,890 | 賞与引当金 | 604 |
| 貸出金 | 2,612,294 | 役員賞与引当金 | 60 |
| 外国為替 | 3,434 | 役員退職慰労引当金 | 2,721 |
| その他資産 | 33,951 | 睡眠預金払戻損失引当金 | 282 |
| 有形固定資産 | 47,190 | 偶発損失引当金 | 479 |
| 無形固定資産 | 15,121 | 支払承諾 | 3,841 |
| 繰延税金資産 | 14,901 | 負債の部合計 | 3,283,664 |
| 支払承諾見返 | 3,841 | (純資産の部) | |
| 貸倒引当金 | △27,591 | 資本金 | 30,043 |
| | | 資本剰余金 | 18,585 |
| | | 利益剰余金 | 159,642 |
| | | 利益準備金 | 30,043 |
| | | その他利益剰余金 | 129,599 |
| | | 自己株式 | △17,018 |
| | | 株主資本合計 | 191,253 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 1,102 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | 19 |
| | | 評価・換算差額等合計 | 1,121 |
| | | 新株予約権 | 760 |
| | | 純資産の部合計 | 193,135 |
| 資産の部合計 | 3,476,800 | 負債及び純資産の部合計 | 3,476,800 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第201期 損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 |
|-----------|--------|
| 経常収益 | 99,617 |
| 資金運用収益 | 83,019 |
| 貸出金利息 | 80,821 |
| 有価証券利息配当金 | 1,469 |
| コールローン利息 | 465 |
| その他の受入利息 | 264 |
| 信託報酬 | 0 |
| 役務取引等収益 | 11,926 |
| 受入為替手数料 | 2,930 |
| その他の役務収益 | 8,995 |
| その他業務収益 | 1,386 |
| 外国為替売買益 | 104 |
| 国債等債券売却益 | 491 |
| 国債等債券償還益 | 790 |
| その他経常収益 | 3,284 |
| 償却債権取立益 | 2,349 |
| 株式等売却益 | 363 |
| 金銭の信託運用益 | 11 |
| その他の経常収益 | 560 |

| 科目 | 金額 |
|--------------|--------|
| 経常費用 | 71,799 |
| 資金調達費用 | 3,104 |
| 預金利息 | 3,013 |
| コールマネー利息 | 0 |
| 金利スワップ支払利息 | 31 |
| その他の支払利息 | 59 |
| 役務取引等費用 | 12,906 |
| 支払為替手数料 | 854 |
| その他の役務費用 | 12,052 |
| その他業務費用 | 181 |
| 商品有価証券売買損 | 24 |
| 国債等債券売却損 | 2 |
| 国債等債券償還損 | 154 |
| 営業経費 | 41,752 |
| その他経常費用 | 13,854 |
| 貸倒引当金繰入額 | 3,877 |
| 貸出金償却 | 4,625 |
| 株式等売却損 | 369 |
| 株式等償却 | 502 |
| 金銭の信託運用損 | 92 |
| その他の経常費用 | 4,385 |
| 経常利益 | 27,817 |
| 特別利益 | 106 |
| 固定資産処分益 | 106 |
| 特別損失 | 211 |
| 固定資産処分損 | 211 |
| 税引前当期純利益 | 27,712 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,885 |
| 法人税等調整額 | 11,012 |
| 法人税等合計 | 12,898 |
| 当期純利益 | 14,814 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第201期 株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科目 | 金額 |
|------------------|----------------|
| 株主資本 | |
| 資本金 | |
| 当期首残高 | 30,043 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 30,043 |
| 資本剰余金 | |
| 資本準備金 | |
| 当期首残高 | 18,585 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 18,585 |
| 資本剰余金合計 | |
| 当期首残高 | 18,585 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 18,585 |
| 利益剰余金 | |
| 利益準備金 | |
| 当期首残高 | 30,043 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 30,043 |
| その他利益剰余金 | |
| 固定資産圧縮積立金 | |
| 当期首残高 | — |
| 当期変動額 | |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | 55 |
| 当期変動額合計 | 55 |
| 当期末残高 | 55 |
| 別途積立金 | |
| 当期首残高 | 103,032 |
| 当期変動額 | |
| 当期変動額合計 | — |
| 当期末残高 | 103,032 |

| 科目 | 金額 |
|----------------|----------------|
| 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 14,866 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 14,814 |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | △55 |
| 自己株式の処分 | △0 |
| 当期変動額合計 | 11,645 |
| 当期末残高 | 26,512 |
| 利益剰余金合計 | |
| 当期首残高 | 147,942 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 14,814 |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | — |
| 自己株式の処分 | △0 |
| 当期変動額合計 | 11,700 |
| 当期末残高 | 159,642 |
| 自己株式 | |
| 当期首残高 | △12,793 |
| 当期変動額 | |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 当期変動額合計 | △4,224 |
| 当期末残高 | △17,018 |
| 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | 183,777 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 14,814 |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 当期変動額合計 | 7,475 |
| 当期末残高 | 191,253 |

| 科目 | 金額 |
|-------------------------|----------------|
| 評価・換算差額等 | |
| その他有価証券評価差額金 | |
| 当期首残高 | △345 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 1,447 |
| 当期変動額合計 | 1,447 |
| 当期末残高 | 1,102 |
| 繰延ヘッジ損益 | |
| 当期首残高 | 20 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △1 |
| 当期変動額合計 | △1 |
| 当期末残高 | 19 |
| 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | △324 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 1,446 |
| 当期変動額合計 | 1,446 |
| 当期末残高 | 1,121 |
| 新株予約権 | |
| 当期首残高 | 694 |
| 当期変動額 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 66 |
| 当期変動額合計 | 66 |
| 当期末残高 | 760 |
| 純資産合計 | |
| 当期首残高 | 184,147 |
| 当期変動額 | |
| 剰余金の配当 | △3,113 |
| 当期純利益 | 14,814 |
| 自己株式の取得 | △4,226 |
| 自己株式の処分 | 1 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 1,512 |
| 当期変動額合計 | 8,988 |
| 当期末残高 | 193,135 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行います。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当)

9月30日(中間配当)

そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

同連絡先

〒137-8650

東京都江東区塩浜二丁目8番18号

日本証券代行株式会社 代理人部

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受け付けいたしております。

ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ お知らせ

(1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取り扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(2) 配当金の受け取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(3) 未受領の配当金の受け取りについて

株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせください。

(4) 単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取り扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて

特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行ってください。

トピックス

◎ ゆうちょ銀行 個人向けローン 全233店舗にて受付を開始

株式会社ゆうちょ銀行と提携し運営しております、個人ローン業務において、平成24年4月1日より、全233店舗において目的別ローンおよびカードローンのお取り扱いを開始いたしました。

これにより、目的別ローンおよびカードローンはゆうちょ銀行全店舗での販売体制となり、全国より多くのお客さまにお申し込みいただけるようになりました。



●ゆうちょ銀行の店舗一覧は、P22をご覧ください

◎ 「大阪支店広島出張所」および「ドリームプラザ広島」 新規オープン

「大阪支店広島出張所」および「ドリームプラザ広島」を平成24年5月22日にオープンいたしました。

広島商業・文化の中心地である広島市を中心に、当社のコア事業である住宅ローンのご相談をはじめとして、個人のお客さまの多様化のご要望にお応えしてまいります。

◎ 御殿場東支店に「サイクルステーション」を新設

平成23年11月21日、御殿場東支店を移転し、新店舗にて営業を開始いたしました。店舗隣には自転車愛好者の休憩基地として、屋内駐輪場やシャワールームを備えた「サイクルステーション」を新たに設置いたしました。

金融サービスだけでなく、お客さまの趣味やライフスタイルに密着し、さまざまな場面におけるサポートを目指してまいります。



◎ ダイレクトワン株式会社を完全子会社化

当社は、平成24年3月14日、ダイレクトワン株式会社の株式を取得し、連結子会社化いたしました。

ダイレクトワン株式会社は、静岡、神奈川、愛知でカードローン「ダイレクトワン」をご提供してまいります。「今よりもっと輝きたい」、「こんな夢を叶えたい」といった頑張る皆さまを一生懸命応援してまいります。



DIRECT ONE

スルガ銀行グループのダイレクトワン株式会社



◎ 邦銀初の取り組み タブレット端末を活用したカードローン申込受付を開始

平成23年12月20日より、「Tポイント付きリザーブプランカード」*のお申し込みにおいて、WindowsOSのタブレット端末を用いたペーパーレス受付を開始いたしました。本サービスは、凸版印刷株式会社の申込書発行システムを採用しております。

これにより、お客さまの申込書への記入負担が軽減されるとともに、カード発行までの期間を2~3日間短縮することが可能となりました。



タブレット端末操作画面イメージ

● Tリザーブ専用デスク

☎ 0120-89-5505 月～金曜日(祝日を除く)9:00～19:00

*カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が運営する日本最大級の共通ポイントサービス「Tポイント」を金融業で初めて導入したカードローンです。資金使途が自由、普通預金口座開設が不要で、ご返済の際、Tポイントをご利用いただける大変便利な1枚です。

“夢”の応援活動

お客さまが思い描く“夢”は十人十色。
わたしたちは、皆さまの〈夢をかたち〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いをしています。

◎ 「I DREAM」 サッカーを通じての“夢”応援

静岡県内の各年代別に開催している「スルガカップ」をはじめ、プロアマの日本一を決する「天皇杯」、日本王者と南米王者が対戦する「スルガ銀行チャンピオンシップ」などの各サッカー大会に協賛しております。

今後も、サッカーに関わる、あらゆる人々の「夢」を応援してまいります。



◎ お客さまの“夢”を気球に乗せて

皆さまの「大きな夢」、「ふくらむ夢」を乗せた熱気球「ドリームダイレクト号」は、年間5回開催される「熱気球ホンダグランプリ大会」をはじめ、各地のイベントに参加し、主に体験搭乗用の熱気球として多くの方々を夢の世界へご案内しています。



◎ 夢の実現をサポート「Dream Step」お取扱開始

「着実にお金を貯めたい」、「夢を実現させたい」という方を応援するため、普通預金口座にお金を貯める機能がセットされた金融パッケージ商品「Dream Step」のお取り扱いを開始いたしました。

夢の頭金づくりから夢のプレゼントまで、皆さまの人生のステップアップをサポートしてまいります。

Dream Step



●マイ支店 ☎0120-008-925 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00

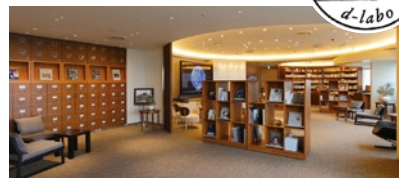
◎ 「d-labo（夢研究所）」リニューアルオープン！

東京ミッドタウン（六本木）内にある、夢や人生のヒントにあふれたコミュニケーション空間「d-labo（夢研究所）」。

自分のこれからを変えたいという“change”や、じっくりとライフスタイルを考えたいという“think”、もっと自由に人生を楽しみたいという“play”をバックアップすべく、新しく生まれ変わりました。

新しいライフスタイルを創造していく、そしてひとりひとりの夢をかたちにしていく場で、未来の自分を描いてみませんか。

●ホームページもリニューアルいたしました
<http://www.d-laboweb.jp/>



CSR活動 社会・地域とのつながり

当社は社会の一員として役割や責任を認識し、お客さま、株主さま、地域社会など各ステークホルダーのご期待に応え、継続的に社会的責任を果たしてまいります。

教育・文化・福祉等支援活動の取り組み

◎ スルガ奨学財団

当社設立者岡野喜太郎翁の100歳を記念して設立され、高校在学3年間、大学在学4年間、外国人留学生の大学在学2年間、それぞれ返済義務のない奨学金を給与しています。奨学金制度による卒業生は平成24年3月末で5,089名にのぼります。



◎ 静岡サッカーミュージアム

平成16年創設の当資料館は、サッカー王国静岡の歴史を後世に伝えていくため、静岡県出身の歴代名選手のユニフォームやスパイクなどを多数展示し、パネルや大型スクリーンで静岡サッカーのすべてをわかりやすくご紹介しています。

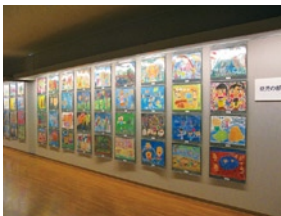
このたび、新たに「なでしこジャパン」のサイン入りユニフォームやサイン入りボールの展示ブースを設けました。



◎ ベルナール・ビュフェ美術館

昭和48年創設の当美術館は現代フランス画壇の巨匠、故ベルナール・ビュフェの作品約2,000点を展示しています。

また、子どもたちの参加体験型美術館「ビュフェ子ども美術館」も併設しており、ユニークなワークショップや企画展を開催しています。



◎ 静岡県内大学生・海外大学生インターンシップを実施

平成18年から日本大学国際関係学部および静岡県立大学の学生を対象にインターンシップを開催しています。

また、平成22年からは異文化交流を通じてビジネスの国際化を推進するため、海外大学生を対象としたプログラムも開催しています。



◎ 井上靖文学館

文豪・井上靖の作品群を読み継ぐために、生前ゆかりの物品・資料を保存し、公開しています。

井上氏が幼少期を過ごした天城湯ヶ島と連携し、出前展示やお寺での「語り会」を開催するなど、さまざまな活動を展開しています。

また、井上氏の自伝的小説を原作にした映画「わが母の記」が公開され、現在、大変注目が集まっています。



◎ 重度障がい者支援活動

重度障がい者に雇用機会を提供し、社会的経済的自立を促進するとともに、技術習得を図ることなどを目的とした印刷会社、株式会社エイ・ピー・アイを静岡県、沼津市、当社の共同出資で平成2年に設立しました。本誌の印刷は同社の協力をもとに作成しております。



主なインターネット支店一覧

●詳細は各支店のホームページをご覧ください。

銀行取引でマイルが貯まる新しいマイレージ&バンキングスタイル

ANA支店

<http://www.surugabank.co.jp/ana/>

☎ 0120-029-589
(海外から (81) 55-98-02988)
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:30～17:00



9人もの億万長者誕生の実績!

ドリームダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/dream/>

☎ 0120-86-1689
お電話承り時間
月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



OCN会員の方専用の金融サービスが充実

OCN支店

<http://www.surugabank.co.jp/ocn/>

☎ 0120-005-175
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



ゆうちょ銀行でお申し込みできるスルガ銀行のローンお取引店

ゆうちょ専用支店

<http://www.surugabank.co.jp/yb/>

☎ 0120-745-600
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



女性向けのバンキングサイト

ソネット支店

<http://www.surugabank.co.jp/so-net/>

☎ 0120-50-2189
お電話承り時間
月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



あなたの夢を応援するローンサービスをご提供

ダイレクトワン支店

<http://www.surugabank.co.jp/directone/>

☎ 0120-60-1616
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



インターネットを活用した先進の金融サービスをご提供

ダイレクトバンク支店

<http://www.surugabank.co.jp/directbank/>

☎ 0120-708-807
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



新しい決済のカタチ! 便利・安心な「Visaデビットカード」

マイ支店

<http://www.surugabank.co.jp/my/>

☎ 0120-008-925
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



銀行取引に応じてドコモポイントが貯まる

ネットバンク支店ドコモプレミアクラブ応援バンク

<http://www.surugabank.co.jp/docomo/>

☎ 0120-17-2038
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



付加価値の高いビジネスローンサービスをご提供

イービジネスダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/ebusinessdirect/>

☎ 0120-185-285
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 10:00～18:00



(平成24年4月30日現在)

営業店舗網 (128か店) (平成24年5月31日現在)

- 静岡県 (78か店)
- 9 E◎ 本店営業部
- 9 E◎ 沼津原町支店
- 9 E 徳倉支店
- 9 E◎ 沼津駅支店
- 9 E◎ 沼津大手町支店
- 5 沼津市役所出張所
- 8 E◎ 沼津港支店
- 9 E◎ 沼津南支店
- 8 E 沼津静浦支店
- 9 E◎ 沼津青野支店
- 9 E 沼津あしたか支店
- 9 E◎ 沼津セントラル支店
- 9 E◎ 三島支店
- 9 E◎ 三島セントラル支店
- 9 E◎ 三島西支店
- 9 E◎ 長泉支店
- 8 E ウェルディ長泉出張所
- ANA支店
- OCN支店
- ソネット支店
- ダイレクトバンク支店
- ドリームダイレクト支店
- ネットバンク支店
- マイ支店
- エスイーバンク支店
- ダイレクトワン支店
- イービジネスダイレクト支店
- タウンネットワーク支店
- ハウジングローン支店
- 9 E◎ 清水町支店
- 9 E◎ 大場支店
- 9 E◎ 伊豆長岡支店
- 9 E◎ 伊豆中央支店
- 8 E◎ 修善寺支店
- 8 E◎ 中伊豆支店
- 9 E◎ 熱海支店
- 9 E◎ 熱海駅支店
- 9 E◎ 伊東支店
- 9 E◎ 伊東駅支店
- 8 E◎ 下田支店
- 8 E◎ 松崎支店
- 8 E◎ 伊豆稲取支店
- 9 E◎ 御殿場駅支店
- 9 E◎ 御殿場西支店
- 9 E◎ 御殿場東支店
- 8 E◎ 裾野支店
- 9 E◎ 小山支店
- 9 E◎ 富士吉原支店
- 9 E 富士市役所前出張所
- 9 E◎ 富士支店
- 9 E◎ 富士鷹岡支店
- 8 E◎ 富士宮支店
- 8 E◎ 清水支店
- 9 E 興津支店
- 9 E◎ 清水駅支店
- 8 E◎ 清水三保支店
- 8 E 清水高橋支店
- 9 E◎ 草薙支店
- 9 E◎ 静岡支店
- 9 E◎ 静岡南支店
- 6 ○ 静岡県庁支店
- 8 E◎ 伝馬町支店
- 9 E◎ 静岡東支店
- 8 E 静岡上土支店
- 8 E◎ 焼津支店
- 9 E◎ 岡部支店
- 9 E◎ 藤枝駅支店
- 8 E◎ 島田支店
- 9 E◎ 榛原支店
- 8 E◎ 相良支店
- 10 E◎ 金谷支店
- 9 E◎ 掛川支店
- 8 E◎ 袋井支店
- 8 E◎ 磐田支店
- 8 E 天竜支店
- 9 E◎ 浜松支店
- 8 E 浜松追分支店
- 8 E◎ 浜松北支店

- 神奈川県 (36か店)
- 8 E◎ 横浜支店
- 6 神奈川県庁出張所
- 11 E◎ 横浜東口支店
- 11 E◎ 横浜日吉支店
- 9 E◎ 横浜戸塚支店
- 8 E◎ 横浜弥生台支店
- 8 E◎ 横浜若葉台支店
- 9 E◎ 横浜磯子支店
- 9 E◎ 横浜六ツ川支店
- 9 E◎ 横須賀支店
- 8 E◎ 横須賀武山支店
- 9 E◎ 久里浜支店
- 8 E◎ 三浦海岸支店
- 8 E◎ 鎌倉支店
- 9 E◎ 藤沢支店
- 8 E◎ 湘南ライフタウン支店
- 9 E◎ 湘南台支店
- 6 慶應義塾大学出張所
- 9 E◎ 辻堂支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎鶴が台支店
- 8 E 浜見平支店
- 9 E◎ 平塚支店
- 9 E◎ 厚木支店
- 9 E◎ 厚木鷹尾支店
- 8 E◎ 相模原支店
- 8 E◎ 東林間支店
- 8 E◎ 中央林間支店
- 9 E◎ 海老名支店
- 9 E◎ 秦野支店
- 9 E◎ 小田原支店
- 9 E◎ 小田原東支店
- 8 E◎ 松田支店
- 8 E◎ 南足柄支店
- 9 E◎ 箱根支店
- 8 E 湯河原支店

- 東京都 (5か店)
- 9 E◎ 東京支店
- 6 E 渋谷支店
- 6 E 新宿支店
- 7 E ミッドタウン支店
- ゆうちょ専用支店
- その他 (9か店)
- 6 札幌支店
- 6 仙台支店
- 6 大宮出張所
- 6 千葉出張所
- 6 名古屋支店
- 6 大阪支店
- 6 京都支店
- 6 広島出張所
- 6 福岡支店

ローンご相談窓口

- | | |
|------------|------------------|
| ドリームプラザ日本橋 | 横須賀ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ渋谷 | 湘南ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ新宿 | 平塚ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ横浜 | 厚木ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ札幌 | 中央林間ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ仙台 | 小田原ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ大宮 | 三島ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ千葉 | 富士ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ名古屋 | 静岡ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ大阪 | 藤枝ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ京都 | 浜松ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ広島 | |
| ドリームプラザ福岡 | |

資産運用ご相談窓口

- | | |
|------------|---------------|
| ドリームサロン渋谷 | ドリームサロン茅ヶ崎 |
| ドリームサロン新宿 | ドリームサロン小田原 |
| ドリームサロン日本橋 | ドリームサロン厚木 |
| ドリームサロン横浜 | 清水ファイナンシャルプラザ |
| ドリームサロン藤沢 | |

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡ください。

スルガ銀行緊急サポートセンター

☎055-987-8182 24時間365日 (有人受付)

同時に最寄りの警察 (交番) にもお届けください。

店舗のご案内

◎印は外貨両替取扱店

○印は外貨両替取扱店(外貨現金売渡のみ)

E印はATM、土曜・日曜・祝日取扱店

(1/1~1/3および5/3~5/5を除く)

ただし5/3~5/5のうち日曜日にあたる日は営業)

5はATM平日17時まで取扱店

6はATM平日18時まで取扱店

7はATM平日19時まで取扱店

8はATM平日20時まで取扱店

9はATM平日21時まで取扱店

10はATM平日22時まで取扱店

11はATM平日23時まで取扱店

自動取引機(ATM)設置状況

| | | |
|---------------|----------|----------|
| ●店舗内設置 | 113か所 | 334台 |
| ●店舗外設置 | 29,141か所 | 31,005台 |
| (うちスルガATM) | 159か所 | 181台) |
| (うちセブン銀行ATM) | 15,264か所 | 16,668台) |
| (うちイーネットATM) | 11,611か所 | 11,676台) |
| (うちタウンネットATM) | 498か所 | 498台) |
| (うちイオン銀行ATM) | 1,609か所 | 1,982台) |
| ●合計 | 29,254か所 | 31,339台 |

(平成24年4月30日現在)

ATMネットワークのご案内

入金も出金もできるATM



ゆうちょ銀行のATM



セブン銀行のATM



E-netマークのコンビニATM



スリーエフ店内等に設置されているタウンネットワークサービスのATM

出金ができるATM



全国の提携金融機関
ATM・CD

イオン銀行

イオン銀行のATM

最寄りのATMの情報が検索できます。

<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/kojin/tenpo/search.html>

銀行代理店(233か店)(平成24年4月30日現在)

銀行代理業者の商号:株式会社ゆうちょ銀行

銀行代理業務の概要: ゆうちょ銀行直営店233店舗においてスルガ銀行の住宅ローン等個人ローン業務に係る契約締結の媒介

◎印は住宅ローン、目的別ローン、カードローン取扱店

○印はカードローンのみ取扱店

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|------------------------------------|---|-------------------|-------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------|---------------------------|--|-------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|-------------------|-------------------|---------------------|--------------------|---|------------------|---------------------------|--|-------------------|
| ●北海道(5か店) ◎札幌支店 ◎札幌東店 ◎函館店 ◎帯広店 ◎釧路店 | ○草加店 ○朝霞店 ○桶川店 ○久喜店 ○本本店 | ●東京都(40か店) ◎本店 ◎京橋店 ◎芝店 ◎新宿店 ◎浅草店 ◎蒲田店 ◎若葉店 ◎船橋店 ◎成城店 ◎渋谷店 ◎中野店 ◎豊島店 ◎赤羽店 ◎練馬店 ◎光が丘店 ◎戸呂店 ◎葛西店 ◎立川店 ◎武蔵野店 ◎赤坂店 ◎牛込店 ◎小石川店 ◎荒川店 ◎城東店 ◎深川店 ◎田園調布店 ◎目黒店 ◎世田谷店 ◎代々木店 ◎杉並店 ◎荻窪店 ◎板橋店 ◎葛飾新宿店 ◎葛飾店 ◎八王子店 ◎三鷹店 ◎調布店 ◎町田店 ◎小金井店 ◎小平店 ◎多摩店 ◎西東京店 | ●富山県(2か店) ◎富山店 ◎高岡店 | ◎淀川店 ◎天王寺店 ◎阿倍野店 ◎生野店 ◎大阪城東店 ◎住吉店 ◎岸和田店 ◎池田店 ◎吹田店 ◎高槻店 ◎守口店 ◎八尾店 ◎寝屋川店 ◎松原店 ◎箕面店 ◎沼津店 ◎藤井寺店 | ◎下関店 ◎岩国店 | ●徳島県(1か店) ◎徳島店 | ●香川県(2か店) ◎高松店 ◎丸亀店 | ●愛媛県(2か店) ◎松山支店 ◎今治店 | ●高知県(1か店) ◎高知店 | ●奈良県(2か店) ◎奈良店 ◎生駒店 | ●福岡県(4か店) ◎北九州店 ◎博多店 ◎久留米店 ◎福岡東店 | ●佐賀県(1か店) ◎佐賀店 | ●長崎県(2か店) ◎長崎店 ◎佐世保店 | ●熊本県(2か店) ◎熊本支店 ◎八代店 | ●大分県(2か店) ◎大分店 ◎別府店 | ●鳥取県(1か店) ◎鳥取店 | ●宮崎県(1か店) ◎宮崎店 | ●鹿児島県(1か店) ◎鹿児島店 | ●沖縄県(1か店) ◎那覇支店 | ●京都府(4か店) ◎京都店 ◎長野支店 ◎伏見店 ◎京都北店 ◎左京店 | ●島根県(1店) ◎松江店 | ●岡山県(2か店) ◎岡山店 ◎倉敷店 | ●広島県(4か店) ◎広島支店 ◎福山店 ◎広島西店 ◎呉店 | ●山口県(3か店) ◎山口店 |
| ●青森県(2か店) ◎青森店 ◎八戸店 | ●千葉県(13か店) ◎若葉店 ◎船橋店 ◎習志野店 ◎柏店 ◎八千代店 ◎美浜店 ◎花見川店 | ●神奈川県(31か店) ◎横浜店 ◎都筑店 ◎青葉台店 ◎港北店 ◎川崎店 ◎登戸店 ◎横浜質店 ◎藤沢店 ◎橋本店 ◎鶴見店 ◎横浜港店 ◎横浜南店 ◎横浜金沢店 ◎戸塚店 ◎保土ヶ谷店 ◎港南店 ◎横浜旭店 ◎瀬谷店 ◎横浜緑店 ◎横浜泉店 ◎中原店 ◎宮前店 ◎高津店 ◎平塚店 ◎大船店 ◎小田原店 ◎茅ヶ崎店 ◎秦野店 ◎厚木店 ◎大和店 ◎座間店 | ◎新潟県(3か店) ◎新潟店 ◎新潟中店 ◎長岡店 | ◎石川県(1か店) ◎金沢支店 | ●山梨県(1か店) ◎甲府店 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



詳しい内容、お問い合わせは

アクセス
センター  **0120-50-8689**
お電話 承り時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

ホーム
ページ www.surugabank.co.jp



JQA-QM4469
JQA-EM1256
JQA-IM0301
アクセスセンター

